

私立大学図書館協会西地区部会九州地区協議会
2020 年度九州地区研究会準備委員会 追加協議
(メール会議) 議事録

日 時 (期 間) : 2020 年11 月 27 日 (金) ~ 12 月 1 日 (火) 17:00

参加者 : 7館 7 名

構成種別	大学名	役職名	氏名
福岡北地区 2021 年度研究・事例報告分担校 2021 年度研究会幹事校	九州女子大学	課長	田中 雄二
福岡南地区 2021 年度研究・事例報告分担校	第一薬科大学	主任司書	古沢 恒平
九州中部地区 2021 年度研究・事例報告分担校	熊本学園大学	課長	西 一幸
九州南部地区 2021 年度研究・事例報告分担校	沖縄キリスト教学院大学	館長	照屋 信治
2019・2020年度 九州地区協議会理事校	福岡工業大学	次長	中島 良二
2021・2022年度 九州地区協議会次期理事校	久留米大学	課長	福田 力
2020年度 研究会幹事校	福岡女学院大学	課長	城戸 孝之

1. 追加協議のメール会議 (経緯) :

2020 年度九州地区研究会準備委員会において、第一薬科大学より「研究・事例報告の時間と人員の確保が困難」との意見を受けて、発表方法について、追加協議を実施することとなった。

2. 協議事項

新型コロナウイルスを含め、研究会開催に係る不測の事態に対応する準備が求められる。特に発表当番校に対して、状況に応じた対応方法を確定しておく必要がある。これを受けて以下のような手法が提案され、協議がなされた。

(A案) 九州地区準備委員会にて、2021年度限りの措置として一部の発表は「PDF資料配信等の形式とする」ことを可とする。

(B案) 九州地区準備委員会にて、2021年度限りの措置として全てを「TV会議システムあるいは、PDF資料配信などで報告する」ことを可とする。

九州地区研究会準備委員会での協議の結果、B案が採択された。

これに伴い、2021年度九州地区研究会 実施要領案の「発表について」の項は状況に応じて柔軟に対応することになる。